

大阪南広域消防運営計画（素案）に対するパブリックコメントの実施結果について

○パブリックコメントの実施結果

1. 計画名 大阪南広域消防運営計画（素案）
2. 募集期間 令和5年6月12日（月）から7月11日（火）まで
3. 提出意見 提出数：1通（電子メール1通）  
意見数：1件
4. コメントをもとに加筆・修正した箇所：なし
5. ご意見と市の考え方

	章番号・頁	ご意見	市の考え方
1	全体	<p>大阪南消防広域化協議会の皆様には、私たち地域住民の命を守るためにご尽力をいただいていることに心から感謝を申し上げます。</p> <p>また、この度は「大阪南広域消防運営計画」をご策定いただきお礼申し上げます。</p> <p>現代は災害多発時代と言われ、いつどこでどのような災害が発生するかわからない状況にあります。大規模な気象災害や国難レベルの大規模地震等が予測される中、関西大学の河田教授は、「最悪の被災シナリオを考え、事前に課題を克服する『減災』が二つの大震災の教訓。」と言われています。「減災」に向けて、個人や企業、市町村はそれぞれに今できることをできる限り迅速に行わなければなりません。</p> <p>災害発生リスクの高まりを考えると、消防力の強化は必須であり、行政はいつ、どのような災害が発生しても対応できるよう、消防体制を整えていなければならない時期に来ています。</p> <p>自然の大きな力に対し小さな人間ができることは、万物の霊長である人間がもつ知恵を駆使し克服する以外にありません。消防の広域化による消防力の強化は行政の行える一つの大きな減災対策です。</p> <p>どうか、一人でも多くの助かるべき尊い命を助けていただくとともに、悲しむ人が一人でも少なくなるよう、消防の広域化による消防力の強化を衷心より望みます。よろしく願い申し上げます。</p>	<p>本計画案の内容に賛同のご意見として承ります。</p>